



F C M F 春の聖会 (2024年4月28～29日)

献身の証し

横須賀クリスチャンセンター 芳 三容子



私はオーストラリアのシドニーに住んでいるときにイエス様に出会い

救われました。最初に自分で入手した聖書は英語でした。教会生活を進めていくうちに牧師夫人が日本語の聖書があつたほうが理解しやすいだろうと口語訳の聖書を入手してプレゼントしてくれました。その聖書の表紙裏にⅡテモテ2章15節と書きサインがしてありました。「あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない錬達した働き人になって、神に自分をささげるように努め

はげみなさい。」その時はこのみことばを読んでもとくに語られたという実感はなかったのですが、いつも心の片隅にこのみことばが残っていました。

ある金曜日の夜の祈り会の時に、神様から日本に帰るように語られました。その時はまだ滞在期間もあり、その後イギリスに導かれてしばらく滞在することになりました。その間、私は日本に帰ってどうすればいいのか何をすればよいのかと主に聞

き迫りました。そして、示されたのが聖書の学びをすることでした。日本での教会生活を送ったことのない私でしたから当然どこで学んだらよいかわからなかったのです。しかし主は、シドニーで出会った日本人クリスチャン(当時はロサンゼルスに住んでいた)を通してKBIを示してくださいました。

KBIへの入学願書の締め切りに間に合うように帰国、まずは一年コースで聖書の学びをと手続きをして面接を受け、入学へと導かれました。一年生の秋から次の年をどうするかと祈り始めたときにⅡテモテ2章15節のことばが私への召しのことばであることを示され、確信を持つて三年間の学びへと進みました。卒業後TRKFの秦野クリスチャンセンター、横須賀クリスチャンセンターに導かれ現在に至っています。

37年間の働きを振り返ると私への召しのみことばに励まされ、示唆を受け、導びかれてきました。これからはこのみことばが私の立つところであり、私を導いてくださるでしょう。

パリに遭わされて②

— 北アフリカからの移民 —

吉田 隆

昨年 2023 年 6 月末に 2 週間ほどフランスのパリ日本
語教会で奉仕させていただきました。ところが滞在中、
フランスで非常に大きな事件に遭遇しました。車を運転
していた無免許の 17 歳の少年が、検問中の警察官に射
殺されたのです。

ちょうどその場面が周囲に居た人のスマホで撮影され
ており、それが公開されたことによって、世論はさまざ
まな反応をしたのです。結果、フランスに住む特に黒人
系の人々の怒りが噴出し、各地で 6000 人以上のデモと
なりました。関係のない人々の自動車の窓ガラスが破ら
れたり、市長の館に火がつけられたりしました。ある地
域では危険なために夜間外出禁止令が出ました。無免許
運転や警察官の発砲とは異なる次元の社会問題となっ
たのです。

前回 2023 年 8 月発行のペンテコステ 150 号、パリ
で起こったイスラムのテロ事件を取り上げましたが、実
は今回の事件も、その原因はテロ事件と深く関わってい
ると思われるのです。

それは、昨日今日始まった問題ではありません。ご存
知のように、フランス語は北アフリカ地方でも諸国の共
通語となっており、I O C（オリンピック）の公式言語
は仏語と英語です。これは、フランスが北アフリカ諸国



を植民地化していた 17 世紀からの歴史と関わっていま
す。その関係で、これらの国々からフランスへ来て住ん
でいる人々が少なからずいます。

すべてが自由・平等を誇るフランスですが、実際には
差別がはびこっていることを否定できません。それは特
に黒人の方々の中にうっせきしているのです。フランス
に住む市民権を持った黒人たちは、市民の税金によって
無料で学校教育を受けることができます。しかし残念な
ことに、ほとんどの場合あまり良い就職を得ることがで
きないのです。加えて、住む地域も暗黙のうちに決まっ
ています。一方白人たちは、自分たちが税金を払って黒
人たちの教育や福祉を助けているのに、こうした危険に
さらされていることに不満と憤りを感じているのです。

聖書には、「蒔いたものを刈り取る」というみことば
が記されていますが、4 世紀前から蒔かれて来た種を、
現在刈り取らなければならないになっているのではないで
しょうか？

～ T P K F 三役の提言～

主に期待をもって

委員長 芳三容子



私たち三役は二期目がスタートしました。T P K F の
前進のために神様がどのように導かれるのか、また用い
られるのか 5 月に三役会議を持ち三人で主に求め「見よ、
わたしは新しいことをする。今、それが芽生えている。」
と語られ主に新しいことを期待しながら前進すべく、私
たちへの神様からの召しである「宣教」の働きにさらに
励んでいくことを確認しました。マルコ 16 章 20 節「弟
子たちは出て行って、いたるところで福音を宣べ伝えた。
主は彼らとともに働き、みことばを、それに伴うしるし
をもって、確かなものとされた。」このみことばが与え
られました。「主はわれらとともに働き」を掲げて弟子
たちのように宣教を实践する、そしてその中で主がとも
に働きみことばをそれに伴うしるしをもって確かなもの
とされることを求め、期待しながら前進しましょう。

私たちは器に過ぎず、救いは神様の働きです。「権力
によらず、能力によらず、わたしの霊によって」ゼカリ
ヤ 4 章 6 節と万軍の主は言われました。私たちとともに
おられる聖霊の豊かな働きを期待していきましょう。目
を上げて畑を見るときに日本には 99 パーセントの収穫
が待っています。まずはクリスチャン人口 2 パーセント
を目指し、未伝国から脱出しましょう。

世界に目を向けるときに日本に重荷を持ち、祈り、宣
教のために来日希望する方々が増えています。私たちの
多くの教会が宣教師によって開拓されました、その時と
は違った方法で神様は宣教師を送っておられます。私た
ちとパートナーシップを結んでいるフィンランド、ノル
ウェー、スウェーデンからも短期宣教師が来日していま
すし、これからも来日します。今「宣教」にますます励
んで前進していく時、T P K F の全教会と先生方、兄姉
たちがともに励まし合い、祈り合い、日本のリバイバル
と世界宣教に用いられることを、心から願い主に期待を
もって祈り求めます。

子育て奮闘記

栄シャローム福音教会 小山 晶子

長男に「母親の私にかけられた言葉で一番よく覚えているものは？」と夫の真似をして聞いてみました。答えは『あんた、ええかげんにしい！』だそうです。

わたしがみなさまに偉そうにお話しできることなど何一つありません。失敗や情けない話ばかりです。でももしこれが誰かの励ましになるならば、と恥を忍んで書いてみたいと思います。

我が家には息子が2人とえられました。

1998年3月に生まれた長男は生まれて数日経っても右目が開きませんでした。先天性眼瞼下垂と診断され、視力に影響があるとして小学校へ上がる前に手術を受けることとなりました。加えて言葉が遅く、幼稚園の頃には療育センターを勧められたこともあり、わたしは「普通」に生まれてこなかった長男をどう育てて良いかわかりませんでした。この現実を受け入れることができず、母子手帳に載っている成長の目安にはどれもこれも全く到達しないことも含めマイナスに見えることばかりで、一生この子の面倒をみていくのだなあと漠然とですが思っていました。

学年が4つ離れて生まれた次男は明るく活発で、誰とでも物おじせず話す子どもでした。願っていた「普通」の成長。ただ、年齢が進むに連れて別の悩みが出てきました。長い長い反抗期です。小学6年の終わり頃から始まった難しいシーズン、幼い頃の快活さは鳴りを響め、それは大学入学頃まで6年以上続き、何を考えているかわからない次男との生活はかなりしんどいものでした。

牧師家庭ですから当然神様に祈り、母マリヤのように全てを受け入れ、主に委ねて成長を温かく見守ってこれれば良かったのですが、わたしは全くそうではありませんでした。成長が遅い長男に高いハードルを課し、どうにかその基準に到達させようと必死になっていました。3歳から始めたバイオリンは練習せずにレッスンに行くことを許さず、幼稚園から直接レッスンに向かう時などは自家用車の後部座席で怒鳴りながら練習させることもしばしばありました。しかも次男がまだハイハイをしていた時期に教会堂を建築することとなり、子育てと共に教会の運営面でも試みの多い時期でした。神様の御言葉に忠実に生きようとする夫を憎らしく思いましたし、TPKFとはいいいながらも当時は協力関係が薄く、教団のような周りとのつながりもほとんどなく、単立で、しかもほぼ開拓の状態の教会運営は不安定な子育てと同じくらいストレスの多いものでした。20代後半のわたしにとってはどこを取っても未来が見えない苦しい時でもあり非常に孤独を感じていました。

神様に対して腹を立て、信徒に対して腹を立て、夫に対して腹を立て、子どもに

腹を立てている。それがこの頃のわたしです。もしわたしが牧師の妻という立場でなかったら全てを投げ出していたかもしれません。神様はわたしの性格を良くご存知だったのだなあと今は感謝しています。

さて、できていたかどうかは別にして子育ての中で夫婦で心がけていたことがいくつかあります。それは

- ①夫、妻の嫉と反することを子どもに言わない
- ②夫、妻の文句（悪口）を子どもの前で言わない

特に①はとても難しかったです。実際夫からはこのことについてしばしば注意を受けました（子どもたちのいないところで）。夫が息子たちを叱っていると、どうしても息子たちを庇いたくなってしまうのです。わたし自身は理不尽なことで散々息子たちを叱っているのに。

それでもいま成長した息子たちが、神様への信仰をしっかりと持ち、主に仕える者として働きをさせていただいている現実「わたしの功績ではない」ことを明確にしています。息子たちを受け入れることが難しかった時期に祈り励ましてくれた主にある兄弟姉妹、集中力がない息子のために5分のレッスンを毎日行ってくださったバイオリンの先生、様々な成長のシーズンに寄り添ってくれた方々。あの頃のわたしに今わたしが言葉をかけるとすれば、「そんなに叱らなくても大丈夫。そんなに絶望しなくても大丈夫。この子たちはちゃんと神様が育ててくださるから。」

主は良いお方です。万事を益としてくださいます。そして、どんな時も神様の御言葉に誠実に歩む背中を息子たちに見せてくれた夫に心から感謝しています。

……と綺麗に終わろうとしていた今しがた、次男からメールが来ました。

「わたしに言われて心に残っている言葉ってある？」という質問に対して『わたしの方が泣きたいわ』だそうです……。



あかし

母を守られたイエス様

甲府カルバリ純福音教会 宇野一成



ハレルヤ、主の御名を賛美いたします。

私の母は今年の8月で88歳を迎えます。足腰は多少弱って来ているものの、頭は比較的しっかりしており、世間話にもちゃんと答えてくれます。そんな母が、10月5日に行方不明になりました。妹の話によると、その日の午前中に一輪車を押して出かけたきり、帰って来ないとのこと。連絡を受けたのは、午後8時を超えていました。私は急いで実家に行き、二人の妹と合流し、三人で手分けして周囲を探しました。車を使って、村の主要道路を走り回って母を探し、徒歩で車が入れない道をしらみつぶしに探しましたが、母はおろか、押して行ったはずの一輪車さえ見つかりませんでした。三人で途方に暮れていたところ、突然私の口が、「あなた方は心を騒がせてはなりません。神を信じ、また私を信じなさい。」というヨハネの福音書14章1節の御言葉を語りました。この御言葉を口にした途端、何とも言えない平安が私に与えられました。「母は無事だ！」主から確信を与えられた私は、三人で心を合わせてお祈りしました。すると妹たちにも平安が与えられ、きっと母は元気に帰って来るとの確信が与えられたのです。この日は一旦解散し、翌日にもう一度心当たりを探そうという話になりました。

すると、翌日母は無事に見つかったのです。母は何と、家からわずか50メートルほどの場所で一晩中じっとしていたのだそうです。私はイエス様に心からの感謝を捧げました。イエス様は全てをご存知で、私たちがいたずらに心を騒がせないように、母の無事を知らせて下さったのです。私の大切な母を守って下さったイエス様に心から感謝いたします。ハレルヤ！

神様との出会い

山科キリスト福音教会 レフトサーリ麗音



救いの証として僕がアメリカに行き、神様と出会った経緯を分かち合いたと思います。

アメリカに着き3週間ほど経ったある日、僕はルームメイトたちと聖書を読んでいました。そして一人のルームメイトが、読んでいた聖書箇所の意味を尋ねてきたのですが、僕はその時何も答えることができませんでした。そしてハッとしました。今までずっとクリスチャンとして育ってきたのに僕は何をしていたのだろうと。その時僕はひたすら申し訳ないという感情に襲われ、自分の部屋に一人で戻りベッドにうずくまり、ただごめんなさいごめんなさいと連呼していました。そうしていると、神様が突然僕の真上に現れたような感覚になりました。僕は恐れに満たされ激しく泣きながら、ただごめんなさいと神様に謝り続けていました。それが僕が初めて神様と出会った瞬間でした。30分ほど泣き続けた後、僕は大きな平安に満たされました。それは今まで味わったことのない平安でした。

そしてその日から毎日聖書を読むことを決意しました。また聖霊のバプテスマを求め始め、その半年後の3月、僕は聖霊のバプテスマを受けました。それからは僕はもういつのまにか自分の楽しさのために生きているのではなく、自分を救ってくださった全能なる神様のために生きようになりました。自分の思いなんていらない、ただ神様の御心が行われてほしいと心から思います。僕は今はただただ神様の臨在が大好きです。神様と静かに共に過ごす時間が本当に大きな祝福だと感じます。

僕がC F N I (Christ for the Nations Institute) に行ったこと、神様と出会ったこと、そして変えられ続け今に至ること、全てをイエス様を通して父なる神様に感謝いたします。

■ 母の日・父の日礼拝

〈イースト〉



町田純福音教会では、5月12日と6月16日の両聖日、「母の日」と「父の日」の記念礼拝が行われました。説教者から、父の日も母の日もそれぞれ、教会でお祝いの記念礼拝が行われたことが起源であることが説明され、お父様への尊敬、お母様への感謝という精神が今も教会に息づいていることの素晴らしさが語られ、教会員の御母様方、御父様方に心からの感謝と尊敬の意を表しました。

そして昨年までは、ドラ焼きやお饅頭などの和菓子が記念に贈られたのですが、今年から岩手県の「カナンの園シャローム」で製造されている「御言葉せんべい」が贈呈されました。御言葉も味わい、せんべいも楽しめる一石二鳥！「人はパンだけで生きるにあらず。神の御口からでる一つ一つの言葉による！」皆さんも一度ご賞味あれ。

(町田純福音教会 小川祐司)

■ ゴスペルコンサート、春の聖会開催 〈FCMF〉

5月25日に金津福音キリスト教会・丸岡福音キリスト教会主催で北陸新幹線金沢敦賀開通コンサート＆能登半島地震チャリティーコンサートをもちました。北陸新幹線停車駅の芦原温泉駅隣にアフレアホールという大きなホールができました。ここで、ゴスペルシンガーのメグさんを中心に、KG-CM-FUKUIや石川、東京、大阪などのメンバーの方々が集まって、神さまの歌を高らかに讃美しました。(菅原純次)



4月28～29日、FCMF春の聖会を福井県敦賀市にある、きらめきみなと館で開催しました。光は闇の中に輝いている(ヨハネ 1:5)のテーマで、講師の辻本眞悟先生が救いの体験や金沢での開拓伝道のご苦労と恵みを3回にわたって語ってくださいました。メッセージ前には毎回、真三子夫人の特別賛美がありました。主の豊かなご臨在の中で、一同大いに恵まれ、教えられ、励まされる時となりました。(小山大三)

■ 長老・執事訓練コース

〈キリスト福音〉



去る2月12日、キリスト福音教会聖書学校委員会主催の「長老・執事訓練コース」がフィンランド学校において開催されました。講師に金沢フィラデルフィヤ教会の宮崎一実牧師をお迎えして「神が与えるリーダーシップ」というテーマでメッセージをしていただきました。午前中は「リーダーは一日にしてならず」また「リーダーの多様性」というテーマで、午後は「女性のリーダーシップ」というテーマで3回に分けてメッセージをしていただきました。その後は「質疑応答とあかしの時間」ももたれました。毎年、長老・執事訓練コースは開催されていますが、女性の講師の方をお迎えするのは、今回が初めてではないかと記憶しております。教会において、女性のリーダーが増えてきている現状において、非常にタイムリーな学びの時をもつことができました。

(杉山睦生)

■ KBI

「御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます」(マタイ 24:14)。これは一体いつになるのかと思っていましたが、ずいぶん近くなってきたようです。私は5月にスウェーデンを訪問しましたが、かの国の移民・難民は人口の20%を越えていました。この増加は様々な問題も引き起こしていましたが、しかし視点を変えると世界の宣教地が押し寄せてきているのでした。

日本も例外ではないと感じています。円安が経済的に心配されていますが、裏を返すと日本への宣教師、そして日本での世界宣教の追い風となっているのではないのでしょうか。

関西聖書学院(KBI)は今、国際部(日本への宣教師トレーニング)をスタートしようとしています。人が送られ 필요가満たされるよう、どうぞお祈りをよろしくお願いします。(関西聖書学院 高橋めぐみ)

教会紹介

LIFESHARE CHRISTIAN CENTER

所在地：長崎県西彼杵郡長与町嬉里郷 456-23



ライフシェアクリスチャンセンターは長崎県長与町にあるインターナショナル教会です。2023年5月21日に開設され、英語と日本語で礼拝とメッセージを行うバイリンガル礼拝を提供しています。私たちは伝道とコミュニティ活動を重視し、強いコミュニティを築くために信者同士の交わりの時間を大切にしています。日曜日と水曜日の集会に加えて、週を通してさまざまな非公式の集まりがあります。ぜひお越しください！

(津嘉山ファビオ)

小浜キリスト福音教会三方伝道所 所在地：福井県三方上中郡若狭町井崎 48-19

国道27号線は小浜市を通り、敦賀市へ走っていますが、その中間に三方（みかた）伝道所があります。毎日曜礼拝には10人前後の兄弟姉妹が出席しています。時々、新しい方も来られます。会堂のまわりを見ますと、田舎特有の大きな寺や神社が目に入りますが、私たちの目と心は偉大な天地万物の創造者を礼拝しています。「わたし、このわたしが主であり、ほかに救い主はいない。」(イザヤ43:11) (岡部光雄)



教会・働き人情報

○栄シャローム福音教会

小山英児牧師は2024年3月東京基督教大学博士後期課程を修了。新約聖書学で、博士号(博士(神学)/Doctor of Philosophy in Theological Studies)を授与された。

○大和あがないの丘キリスト教会

諸事情により大和あがないの丘キリスト教会を閉鎖。荒井恵子師は次の主の働きのために準備中。

書籍紹介

あなたは、めっちゃ愛されてる！

著者：金田豪、リンウッド日本人ファミリー教会牧師

出版：イーグレープ 定価660円

初めての人に、わかりやすく解説した47ページのキリスト教ガイドブック。金田牧師はイエス・キリストの愛を初めての人にどう伝えたいのか悩まれ、初めての人が宗教の世界の説明ではなく、現実の世界の説明と密接につながる説明を、と書かれました。早速用いましたが好評でした。(中見 透)



単立ペンテコステ教会フェロシップ諸教会

北広島自由キリスト教会／平川めぐみ教会／房総中央キリスト教会／大佐和キリスト教会／町田純福音教会／鶴見純福音教会
横浜フィラデルフィア教会／磯子フィラデルフィア教会／金沢フィラデルフィア教会／横須賀クリスチャンセンター
保土ヶ谷純福音教会神の愛チャペル／戸塚カルバリ純福音教会／栄シャローム福音教会／伊勢原聖書キリスト教会／秦野クリスチャンセンター
北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音教会／南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会
甲府カルバリ純福音教会／ハーベスト・チャーチ山梨／裾野純福音キリスト教会／御殿場純福音キリスト教会／富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ
いのちのパンの家 湘南／小松ベタニヤ福音教会／ホープハウス／福井自由キリスト教会／ブンキョウゴスペルセンター
松岡福音教会／丸岡福音キリスト教会／勝山自由キリスト教会／The Lighthouse 749 (三国)／武生自由キリスト教会
グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会／金津福音キリスト教会／小浜キリスト福音教会／小浜キリスト福音教会三方伝道所／高富グレイスチャペル
岐阜純福音教会／岐阜純福音白鳥教会／岐阜ライフチャーチ／美濃グレイスチャーチ／本地ヶ原自由キリスト教会
瀬戸サレム教会／グレイスインクライスト教会(大阪キリスト福音教会名古屋伝道所)／滋賀キリスト福音教会／守山キリスト福音教会
大津韓国福音教会／大津キリスト福音教会／田上キリスト教会(大津キリスト福音教会伝道所)／甲賀キリスト福音教会／水口キリスト福音教会
甲西キリスト福音教会／雲井キリスト福音教会／米原キリスト福音教会／綾部キリスト福音教会／亀岡ベタニヤ教会／京都キリスト福音教会
山科キリスト福音教会／深草キリスト福音教会／宇治キリストペンテコステ教会／木幡キリスト福音教会／大阪キリスト福音教会
須磨自由キリスト教会／神戸フィラデルフィア教会／LifeShare Christian Center／南さつまキリスト福音教会

私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が1部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。pentecost@tpkf.org

TPKFの公式ホームページ <https://tpkf.org/>

